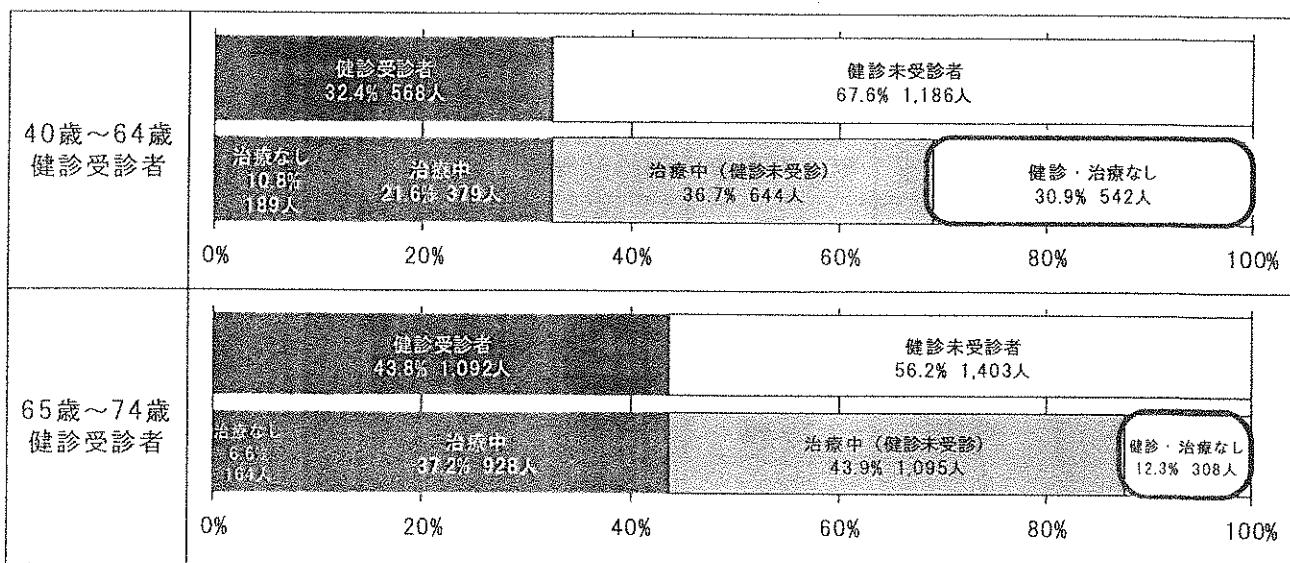


資料 25 は、健診対象者の年代別の特定健診受診の有無と医療機関での治療の有無を比較した図である。特定健診未受診者の中には、医療機関で治療中の者と治療なしの者とに分けられ、特に40～64歳においては、「健診・治療なし」が542人と30%以上を占める。自分の健康状態を客観的に把握するためにも特定健診につなげることが重要である。

また、治療中の者の中のうち健診につながっていない者が、40～64歳では644人(36.7%)、65～74歳では1,095人(43.9%)である。治療中の者を健診につなぐために、医療機関との連携強化に努めていく必要がある。(資料 25)

(資料 25) 健診対象者の年代別特定健診受診と医療機関での治療の有無 (平成 25 年度)



【出所】福岡県国保連合会資料

3.これまでの取り組みとその評価

国保では、平成20年から「高齢者の医療の確保に関する法律」第19条に規定された「特定健診等実施計画」を策定し、「標準的な健診・保健指導プログラム（確定版）」及び「特定健康診査・特定保健指導の円滑な実施に向けた手引き」に基づき、生活習慣病の発症予防や重症化予防に向けた取り組みを実践した。

1) 特定健診について

国の「特定健康診査等基本指針」における市町村国保特定健診受診率の目標値に準じて、平成29年度の目標値を60%に設定した。特定健診の受診率は目標値には至ってないが、年々向上している。
(資料26)

(資料26) 特定健診受診率の推移と目標値

第1期

		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
み や こ 町	目標値	25%	35%	45%	55%	65%
	受診率	32.1%	32.8%	34.0%	33.4%	39.4%
	県内順位	20位	19位	15位	17位	14位
福岡県		23.7%	25.4%	26.5%	27.8%	29.8%

第2期

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
み や こ 町	目標値	40%	45%	50%	55%	60%
	受診率	39.5%	44.3%			
	県内順位	12位	7位			
福岡県		29.8%	31.2%			

【出所】法定報告値

特定健診継続受診率は、全体の受診率を向上させるためには重要である。みやこ町では平成26年度の継続受診率は78.9%であり、21.1%の者は健診を中断している。今後もリピーター確保のため、健診体制の更なる充実、保健指導スタッフのスキルアップを図り、継続受診率の維持、向上に努める。(資料27)

(資料27) 特定健診継続受診率の推移

	平成20年度 ～平成21年度	平成21年度 ～平成22年度	平成22年度 ～平成23年度	平成23年度 ～平成24年度	平成24年度 ～平成25年度	平成25年度 ～平成26年度
みやこ町	64.6%	70.3%	68.3%	76.1%	73.2%	78.9%
福岡県	63.2%	65.1%	66.8%	68.8%	68.6%	70.5%

【出所】特定健診結果

特定健診受診率向上のため、様々な取り組みを行っている。

【勧奨内容】

- ・医療機関への協力依頼
- ・受診勧奨チラシ・申込みハガキ全戸配布
- ・看護師の訪問による受診勧奨
- ・保健師、管理栄養士による電話勧奨
- ・各種団体への健診PR、受診勧奨
- ・健康づくり協力員による健診PR
- ・広報(記事掲載、チラシ配布、ポスター、防災無線)
- ・出前講座やイベントでの健診PR、受診勧奨
- ・健診体制の充実(平成26年度から集団健診の項目に心電図、眼底検査を追加)

2) 特定保健指導について

特定保健指導率は、平成 22 年度は 52.2%まで落ち込んだが、その後年々向上し、平成 26 年度においては 87.4%と県内 3 位まで上昇した。第 2 期の目標値については、平成 25 年度に目標値 80%を達成したため、その後目標値を見直し、平成 29 年度目標を 90%に設定した。(資料 28)

(資料 28) 特定保健指導率の推移と目標値

第 1 期

		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
み や こ 町	目標値	45%	45%	45%	45%	45%
	保健指導率	63.9%	69.5%	52.2%	71.9%	76.0%
	県内順位	11位	11位	22位	8位	7位
福岡県		26.9%	39.0%	36.7%	35.6%	39.3%

第 2 期

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
み や こ 町	目標値	80%	87%	88%	89%	90%
	保健指導率	85.8%	87.4%			
	県内順位	3位	3位			
福岡県		41.2%	41.1%			

【出所】法定報告値

みやこ町では生活習慣病予防及び重症化予防対策のため、集団健診受診者は結果説明会として全員に個別面談を実施しているほか、特定保健指導対象者以外にも、健診結果から優先順位をつけ、訪問や電話等で保健指導を実施した。(資料 29)

(資料 29) 特定健診後の保健指導実施状況一覧

区分	対象	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
保健特 指定 導	積極的支援							→
	動機付け支援							→
特定 保健 指導 対象 者 以外	集団健診受診者							→
	高血圧Ⅱ度以上							→
	高血糖 HbA1C6.5以上							→
	腎機能低下							→
	脂質異常 LDL180以上					→		→
	TG300以上					→		→
	尿酸8.0以上					→		→
	心房細動							→

3) 特定健診結果からみるアウトカム(結果)評価(平成22年度～平成26年度特定健診結果より)

資料30～33は、平成22年度と平成26年度のHbA1c(血糖)、血圧、LDLコレステロールの各検査で受診勧奨判定値の者の割合及びメタボリックシンドローム該当者・予備群の割合を比較したものである。

HbA1c(血糖)については、6.5～7.9%の者の割合は増加傾向にあるものの、8.0%以上は減少した。また血圧では、正常の者の割合が増え、受診勧奨判定値であるⅠ度(血圧140/90mmHg)以上の割合が減少した。同様に、LDLコレステロールについても、正常の者の割合が増え、受診勧奨判定値140mg/dl以上の割合が減少した。

これは各学会のガイドラインに基づき、特定保健指導対象者に加え、重症化予防対象者への保健指導にも取り組んできたことが1つの成果であり、今後も継続していくことが重要と考える。

しかし、メタボリックシンドローム該当者の割合をみると増加傾向にある。メタボリックシンドロームについては、治療において薬物療法を行うだけでは改善が難しく、食事療法、運動療法と併用して改善を図ることが必要である。治療中の者についても、医療機関の指示の下、今後も栄養、運動指導の充実を図る。(資料30～33)

(資料 30) HbA1c (血糖) の結果評価

HbA1c測定 (A)	正常	保健指導判定値				受診勧奨判定値								
		正常高値		糖尿病の可能性が否定できない		糖尿病			合併症予防のための目標			最低限達成が望ましい目標		
		5.5以下		5.6～5.9		6.0～6.4		6.5～6.9		7.0～7.9		8.0以上		
		人数 (B)	割合 (B)/(A)	人数 (C)	割合 (C)/(A)	人数 (D)	割合 (D)/(A)	人数 (E)	割合 (E)/(A)	人数 (F)	割合 (F)/(A)	人数 (G)	割合 (G)/(A)	
平成22年度	1,472 人	774 人	52.6%	440 人	29.9%	150 人	10.2%	51 人	3.5%	34 人	2.3%	23 人	1.6%	
平成26年度	1,959 人	1,004 人	51.3%	580 人	29.6%	214 人	10.9%	89 人	4.5%	48 人	2.5%	24 人	1.2%	

【出所】特定健診結果

(資料 31) 血圧の結果評価

血圧測定者 (A)	正常	保健指導判定値				受診勧奨判定値							
		正常		正常高値		Ⅰ度		Ⅱ度		Ⅲ度			
		人数 (B)	割合 (B)/(A)	人数 (C)	割合 (C)/(A)	人数 (D)	割合 (D)/(A)	人数 (E)	割合 (E)/(A)	人数 (F)	割合 (F)/(A)		
		平成22年度	1,472 人	686 人	46.6%	381 人	25.9%	325 人	22.1%	68 人	4.6%	12 人	0.8%
平成26年度	1,959 人	1,064 人	54.3%↑	471 人	24.0%	352 人	18.0%↓	62 人	3.2%↓	10 人	0.5%↓		

【出所】特定健診結果

(資料 32) LDLコレステロールの結果評価

LDL測定者 (A)	正常	保健指導判定値		受診勧奨判定値									
		120未満		120～139		140～159		160～179		180以上			
		人数 (B)	割合 (B)/(A)	人数 (C)	割合 (C)/(A)	人数 (D)	割合 (D)/(A)	人数 (E)	割合 (E)/(A)	人数 (F)	割合 (F)/(A)		
		平成22年度	1,470 人	619 人	42.1%	366 人	24.9%	285 人	19.4%	134 人	9.1%	66 人	4.5%
平成26年度	1,959 人	869 人	44.4%↑	531 人	27.1%	315 人	16.1%↓	157 人	8.0%↓	87 人	4.4%↓		

【出所】特定健診結果

(資料 33) メタボリックシンドローム該当・予備群の結果評価

健診受診者 (A)	メタボリックシンドローム 該当者		メタボリックシンドローム 予備群		
	人数 (B)	割合 (B)/(A)	人数 (C)	割合 (C)/(A)	
平成22年度	1,472 人	223 人	15.1%	218 人	14.8%
平成26年度	1,849 人	313 人	16.9%↑	208 人	11.2%↓

【出所】法定報告値

資料 34～36 は、平成 25 年度に健診結果が基準値以上だった者が、平成 26 年度には結果がどう変化したかをみたものである。

HbA1c（血糖）6.5%以上では、改善は 26.7%で、変化なしの割合が 33.7%と改善率を上回り、次年度には未受診となる割合も 26.7%と他の項目に比べて多い。

しかし高血圧については、改善が 50%以上、LDLコレステロールについても 42.2%と、約半数の者が改善している。これは、各健診項目の有所見者に対し保健指導や受診勧奨をした成果であると考えられる。

その反面、次年度には悪化したり未受診となったりする者の割合も多い。継続的な支援を行うためにも、健診の継続率向上を目指し、単年度で支援が途絶えないよう経年にフォローしていく必要がある。

（資料 34）平成 25 年度 HbA1c（血糖）6.5%以上の者の次年度の変化

H25	H26			
	改善	変化なし	悪化	未受診
HbA1c 6.5以上				
101人	27人 26.7%	34人 33.7%	13人 12.9%	27人 26.7%

【出所】特定健診結果

（資料 35）平成 25 年度 I 度高血圧（血圧 140/90 mmHg）以上の者の次年度の変化

H25	H26			
	改善	変化なし	悪化	未受診
I 度高血圧 以上の者				
405人	207人 51.1%	102人 25.2%	31人 7.7%	65人 16.0%

【出所】特定健診結果

（資料 36）平成 25 年度 LDLコレステロール 140 mg/dl 以上の者の次年度の変化

H25	H26			
	改善	変化なし	悪化	未受診
LDL 140以上				
490人	207人 42.2%	149人 30.4%	63人 12.9%	71人 14.5%

【出所】特定健診結果

4. 分析結果に基づく課題の明確化と成果目標設定、今後の取り組み

1) 健康課題の明確化

健診、医療、介護等のデータを分析した結果、みやこ町の健康課題は下記のとおりであることがわかった。

【みやこ町の健康課題】

健診・健診結果

- 平成25年度の特定健診受診率は39.5%であり、県内12位である。
- 50～54歳代の健診受診率が他の年代に比べ低い。
- 健診中断率が2割以上である。
- メタボリックシンドロームの該当者・予備群の割合がともに高い。
- 収縮期血圧、LDLコレステロール、HbA1cの有所見割合が40～60%を占める。
- 重症化予防対象者が健診受診者の約3割を占める。その中の約3割が未治療者である。
- 30～40歳代の若い世代の有所見者の割合が高い。
- 生活習慣状況をみると、間食が週3回以上ある者、20歳時体重から10kg以上増加している者、運動不足、睡眠不足、毎日飲酒している者の割合が高い。

医療

- 1人当たりの医療費が高い（県内4位）。また、医療費全体に占める入院の割合が高い。
- 生活習慣病治療者の外来レセプト千人あたりの件数は、虚血性心疾患の患者が県内1位である。また脳出血及び人工透析の千人あたりの入院・外来件数も県と比べて高い。
- 医療費が高額になる「がん」「虚血性心疾患」「脳血管疾患」の患者が多い。
- 脳血管疾患は、治療だけでなくリハビリを要するため入院が長期になる。
- 長期入院の原因は精神疾患が多く、次いで脳血管疾患である。
- 人工透析費用は、国保と後期高齢者医療合わせて年間総額約3億円であり、国保加入者のうち糖尿病性腎症が約3割を占める。

介護

- 要介護認定者の有病状況を見てみると、循環器疾患、特に心臓病や高血圧症が多い。
- 40～64歳（第2号被保険者）の要介護認定者のうち、約3割が生活習慣病の既往がある。

死亡

- 男性の平均寿命が同規模と比較すると1歳短い。
- 死因の約4割ががん、3割が心臓病である。
- 64歳以下の死因はがん、心臓病、脳血管疾患があげられ、特に男性の死亡数が多い。

2) 成果目標の設定

明らかとなった町の健康課題について、今後優先的に取り組むべき健康課題を抽出し、改善目標を中長期、短期に分けて設定した。

(1) 中長期目標の設定

健診、医療、介護等のデータから、医療費適正化や疾患の重症化を防ぐために、早急に取り組むべき中長期的な目標は、「虚血性心疾患死亡率の減少」「脳血管疾患死亡率の減少」「糖尿病性腎症による新規透析患者数の減少」である。

特に平成29年度までは、医療費が高額で死亡率が高く、要介護の原因にもなる虚血性心疾患の重症化予防を最優先課題として取り組む。

具体的には、狭心症と心筋梗塞の新規患者数を前年度と比較して増加させないこと、虚血性心疾患（狭心症、心筋梗塞）の入院医療費の伸び率減少を目指す。（資料50）

(2) 短期目標の設定

虚血性心疾患、脳血管疾患、糖尿病性腎症の血管変化における共通のリスクとなる「高血圧の改善」「脂質異常症の減少」「糖尿病有病者の増加の抑制」「メタボリックシンドロームの減少」を短期的な目標とする。

具体的にはメタボリックシンドローム該当者、予備群の割合の減少及びⅢ度高血圧（血圧180/110mmHg以上）、HbA1c7.0%以上、LDLコレステロール180mg/dl以上の未治療者数の減少を目標とする。

（資料53、54）

3) 保健事業の実施

具体的な保健事業計画については、第2章で定めることとし、そこで「目的」「目標」「対象者」「保健事業内容」「実施方法」「実施者」「実施期間」等を記載する。

現在、保健師は2課にわたり分散配置となっているが、本計画に沿った事業を効果的に展開するためにも、健康づくり課、介護福祉課の更なる連携体制を構築していく。(資料37)

また平成27年度には、みやこ町健康づくり推進条例を定めた。住民の健康づくりに関しては、生涯学習課、介護福祉課、行政区、事業所など関係部署との連携を図り実施する。

(資料37) みやこ町保健事業実施体制の変遷

保健師・栄養士所属の変遷と担当業務

5. その他の保健事業

1) C O P D (慢性閉塞性肺疾患)

WHO（世界保健機関）はC O P Dを「予防や治療ができる病気」と位置付け、啓発運動を進めることを提言している。また日本では、平成24年「健康日本21（第二次）」の中で、今後取り組むべき深刻な病気として新たに加えられた。

（1）C O P Dにおける現状

みやこ町の健診受診者の喫煙率は年々減少傾向にあり、同規模・県・国と比較して割合は低い。
(資料38)

(資料38) 特定健診受診者の喫煙率比較

	平成24年度	平成25年度	平成26年度
みやこ町	12.1%	12.0%	11.4%
同規模	13.6%	13.6%	13.4%
県	13.6%	13.7%	13.8%
国	14.0%	14.1%	14.1%

【出所】KDB

（2）C O P Dの予防・対策

C O P Dの予防については、個々に応じた保健指導を実施する。
また、妊娠期の喫煙は母体のみではなく、胎児にも影響を及ぼすため、母子健康手帳交付時にも禁煙指導を併せて実施する。

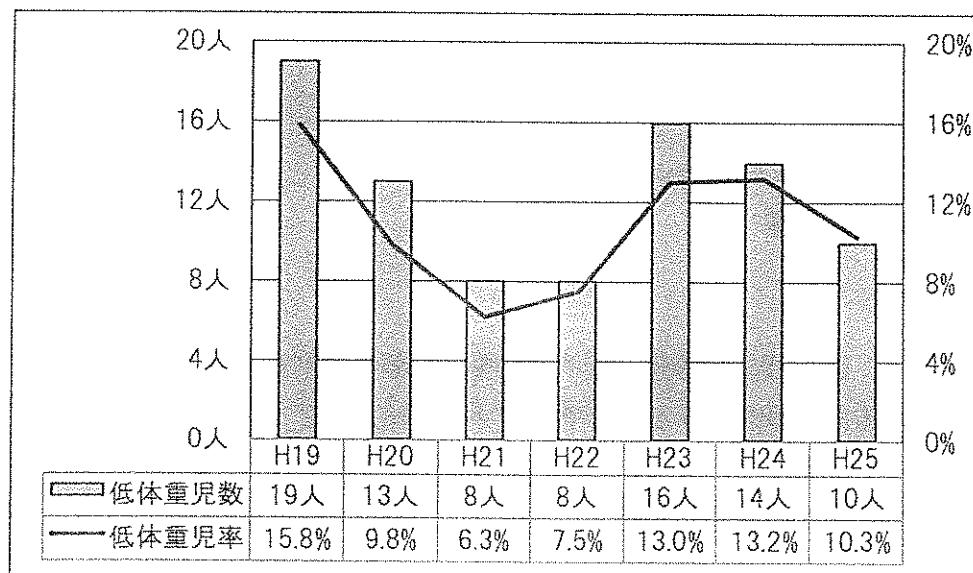
2) 子どもの生活習慣病予防と健康課題

(1) 低出生体重児の現状

近年、胎児期～幼小児期の低栄養や発育遅延が虚血性心疾患、脳卒中、高血圧、2型糖尿病等のリスク要因となることが報告されている。（国際D O H a D（※6）学会日本支部）

みやこ町の低出生体重児（出生体重2,500g未満）の出生数は、平成19年度から徐々に減少していたが、平成23年度は急増し低出生体重児割合は6～15%で変動している。（資料39）

（資料39）みやこ町の低出生体重児数及び出生率の推移



【出所】保健統計年報

（※6）Developmental Origins of Health and Disease (D O H a D)

胎児期～幼小児期の環境が、成人期の慢性疾患リスクに影響を与えるとする概念

(2) 生活習慣の現状

小児肥満は成人期の肥満に移行しやすく、メタボリックシンドロームの要因と言われている。みやこ町の3歳児健診の結果で肥満度（カウプ指数）を見ると、肥満と肥満ぎみの児が11人、やせとやせぎみの児が49人である。（資料40）

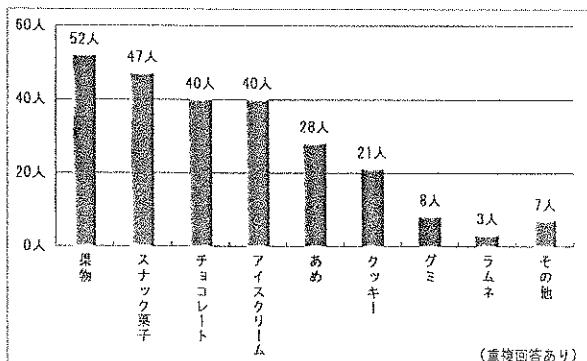
（資料40）3歳児健診計測結果（平成23年度）

指標	判定	3歳児健診 結果	割合
13未満	やせ	11人	6.9%
13～15未満	やせぎみ	38人	23.8%
15～18未満	正常	100人	62.5%
18～20未満	肥満ぎみ	10人	6.3%
20以上	肥満	1人	0.6%

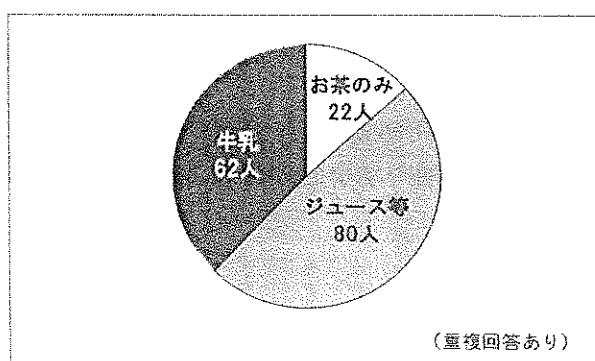
【出所】みやこ町3歳児健診結果

幼児にとってのおやつは、3回の食事では不足する栄養補給の役割があるが、3歳児健診アンケートの結果からよく与えるおやつはスナック菓子やチョコレート、アイスクリームなどの高カロリー、高脂肪のものが多数を占めていることが分かる。また、飲み物はジュース等を与えている家庭も多く、子どもの頃からの砂糖の過剰摂取と肥満との関係も浮かび上がってきた。（資料41、42）

（資料41）3歳児のおやつ



（資料42）3歳児の飲み物

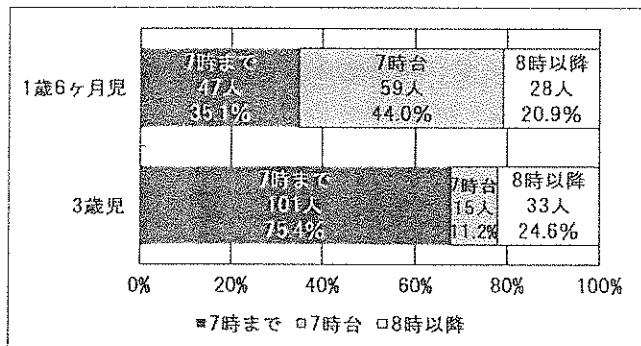


【出所】みやこ町3歳児健診アンケート

【出所】みやこ町3歳児健診アンケート

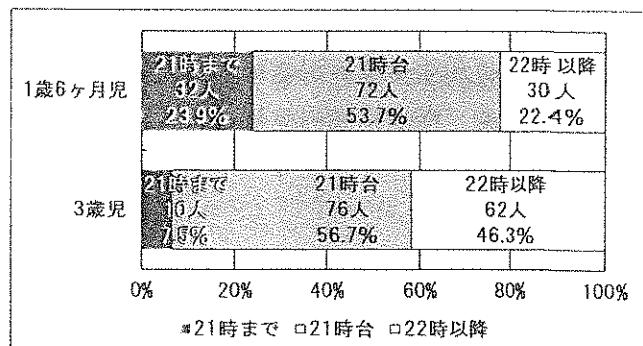
規則正しい生活リズムも生活習慣病予防にとって重要である。起床時間8時以降と回答した割合は、1歳半では28人(20.9%)であるが、3歳児では33人(24.6%)と増加している。また、3歳児になると21時台までに就寝すると回答した者の割合が大きく減少し、22時以降と回答した者の割合が増えている。(資料43、44)

(資料43) 幼児の起床時間



【出所】みやこ町3歳児健診アンケート結果

(資料44) 幼児の就寝時間



【出所】みやこ町3歳児健診アンケート結果

(3) 子どもの頃からの生活習慣病予防・対策

将来、生活習慣病になるリスクを軽減させるため、低出生体重児を減少させることが重要である。そのために、母子健康手帳交付時に保健師・管理栄養士が面談し、妊婦自身が自分の健康状態について理解し管理できるよう保健指導、栄養指導を実施する。

規則正しい生活リズムやバランスのとれた正しい食生活の確立は小児期から始まっている。まずは保護者が子どもの成長発達を理解した上で生活環境を作っていくことが、将来の生活習慣病予防につながる。今後も乳幼児健診や保健事業等の場を利用し支援する。

また、低出生体重児の健やかな発育、発達への支援についても、将来の生活習慣病発症予防につながるため、保健指導の体制づくりが重要となる。（資料 45）

（資料 45）子どもの成長発達と親が学習する機会

	妊娠中	2か月	4か月	7か月	10か月	1歳	1歳6か月	2歳	3歳	幼稚園・保育所	学校	成人期	
子どもの成長・発達		離乳食 消化吸収能力に応じて食品、形状、リズムを変えていく。											
		すい臓完成 すい臓は、消化酵素、インスリンを分泌。4歳で完成。											
		味覚の形成 酸味や苦み（野菜）は本能的に嫌いな味。体験で好む味に育つ。 塩味も食体験で覚える。10歳頃に完成。											
		3大栄養素のエネルギー配分で適量のエネルギーを摂取 4歳で大人と同じエネルギー配分になる（糖質・たんぱく質・脂質＝60：15：25の比率）											
生活リズム		生活リズムをコントロールする能力											
運動		全身運動の基礎											
親が学習する機会	母子手帳の交付	2～3か月相談	4か月健診	7か月健診		12か月相談	1歳6か月健診		3歳児健診				
	妊婦健診	訪問	離乳食教室 身長・体重の伸び（成長）と体格（身長と体重のバランス）をみていく										

3) 青年期からの生活習慣病予防

(1) 青年期における現状と健康課題

平成 25 年度から、特定健診対象者に 30~39 歳を追加した。30 歳代の受診者 50 人の健診結果をみると、男性は B M I 25 以上の者が 50%、腹囲 85 cm 以上の者が 45.5%、L D L コレステロールの有所見者が 54.5% と割合が高い。(資料 46)

また、平成 25 年度の協会けんぽ総医療費における生活習慣病の割合は 30.9% を占めている。他保険加入者についても、退職後は国保に加入する者が多い。今後は協会けんぽ加入の町内の企業との連携も重要となる。

(資料 46) 30 歳代の健診有所見者状況 (平成 25 年度)

性別	受診者	B M I		腹囲		中性脂肪		H D L - C		空腹時血糖		H b A 1 C		尿酸		収縮期血圧		拡張期血圧		L D L - C		クレアチニン	
		25以上		85以上		150以上		40未満		100以上		5.6以上		7.0以上		130以上		85以上		120以上		13以上	
		人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
40~74歳	689人	202人	29.3%	354人	51.4%	167人	24.2%	66人	9.6%	241人	35.0%	288人	41.8%	169人	24.5%	304人	44.1%	126人	18.3%	318人	46.2%	21人	3.0%
30歳代	22人	11人	50.0%	10人	45.5%	5人	22.7%	2人	9.1%	4人	18.2%	3人	13.6%	6人	27.3%	5人	22.7%	5人	22.7%	12人	54.5%	0人	0.0%

性別	受診者	B M I		腹囲		中性脂肪		H D L - C		空腹時血糖		H b A 1 C		尿酸		収縮期血圧		拡張期血圧		L D L - C		クレアチニン	
		25以上		90以上		150以上		40未満		100以上		5.6以上		7.0以上		130以上		85以上		120以上		13以上	
		人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
40~74歳	971人	222人	22.9%	265人	27.3%	166人	17.1%	16人	1.6%	182人	18.7%	382人	39.3%	16人	1.6%	450人	46.3%	130人	13.4%	576人	59.3%	1人	0.1%
30歳代	28人	3人	10.7%	3人	10.7%	3人	10.7%	2人	7.1%	0人	0.0%	2人	7.1%	0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	8人	28.6%	0人	0.0%

【出所】特定健診結果

(2) 青年期からの生活習慣病予防・対策

青年期からの、自覚症状のない生活習慣病の早期発見、予防のためにまずは健診を受診しやすい環境や体制の整備が必要である。

集団健診については、対象者を 30 歳代からに拡大し、土・日にも実施するなど健診を受ける機会を多く設け、受診者全員に保健指導を実施し、健診結果データの改善に努めているところである。今後さらなる対象者の年齢引き下げを検討課題とし、若い世代からの健診受診に取り組む。

また、協会けんぽについては、特定健診と町のがん検診を同時実施し、加入者にとって身近な場所で受診できるよう環境を整備している。平成 28 年度においては、同時実施の日数を増やし受診率の向上に取り組む。

4) 重複受診者への適切な受診指導

健診、医療情報を活用したその他の取り組みとしては、診療報酬等情報を活用して、同一疾患で複数の医療機関を重複して受診している被保険者に対し、医療機関、保険者等が連携して、適切な受診指導を行う。

5) 後発医薬品の使用促進

診療報酬等情報に基づき、後発医薬品を使用した場合の自己負担の差額に関して被保険者に通知を行う。さらに、広報紙やパンフレット等を利用して、後発医薬品の啓発と使用促進を行う。

6. 保健事業実施計画（データヘルス計画）の評価方法の設定

評価については、KDBの情報を活用し毎年行うこととする。また、データについては経年変化や同規模・県・国と比較し評価する。

1) みやこ町の概況の経年変化

(資料 47) みやこ町概況の経年変化

項目			H26		H27		H28		H29		同規模	
			実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合
1	① 介護保険	1号認定者数	1337人	19.2%								
		新規認定者	31人	0.3%								
		2号認定者	20人	0.3%								
	② 有病状況	糖尿病	259人	19.0%								
		高血圧症	792人	58.7%								
		脂質異常症	329人	24.0%								
		心臓病	886人	65.2%								
		脳疾患	334人	24.7%								
		がん	129人	9.5%								
		筋・骨格	731人	54.1%								
		精神	543人	39.3%								
	③ 介護給付費	1件当たり給付費(全体)	71,761円									
		居宅サービス	44,901円									
		施設サービス	281,382円									
	④ 医療費等	要介護認定別	認定あり	12,702円								
		医療費(40歳以上)	認定なし	3,528円								
2	⑤ 国保の状況	被保険者数	5,684円									
		65～74歳	2,706人	47.6%								
		40～64歳	1,847人	32.5%								
		39歳以下	1,131人	19.9%								
		加入率	26.4%									
	⑥ 医療の概況 (人口千対)	外来患者数	310.4人									
		入院患者数	22.3人									
	⑦ 医療費の状況	一人当たり医療費	29,157円	県内10位 同規模12位								
		受診率	832,689									
		外来	費用の割合	59.4%								
		外来	件数の割合	3%								
		入院	費用の割合	40.6%								
		入院	件数の割合	97%								
3	⑧ 医療費分析	1件当たりの在院日数	16.3日									
		新生物	22.9%									
		慢性腎不全(透析あり)	7.1%									
		糖尿病	8.7%									
		高血圧症	12.2%									
		精神	16.1%									
		筋・骨疾患	15.3%									
		入院	糖尿病	491,020円	60位 (18)							
		入院	高血圧	582,904円	17位 (17)							
		入院	脂質異常症	509,051円	19位 (19)							
⑨	⑨ 費用額 (1件当たり)	入院	脳血管疾患	666,028円	21位 (21)							
		入院	心疾患	637,178円	10位 (10)							
		入院	腎不全	640,988円	15位 (15)							
		入院	精神	425,388円	26位 (26)							
		入院	悪性新生物	700,052円	16位 (16)							
		外来	糖尿病	30,835円	48位							
		外来	高血圧	26,040円	54位							
		外来	脂質異常症	24,701円	48位							
		外来	脳血管疾患	27,015円	61位							
		外来	心疾患	29,719円	57位							
⑩	健診有無別 1人当たり点数	腎不全	156,639円	28位								
		精神	25,762円	57位								
	生活習慣病対象者 1人当たり点数	悪性新生物	55,751円	5位								
		健診対象者 1人当たり	健診受診者	2,471点								
⑪	健診・レセ合会	健診対象者 1人当たり	健診未受診者	3,734点								
		生活習慣病対象者 1人当たり	健診受診者	8,581点								
		生活習慣病対象者 1人当たり	健診未受診者	30,649点								
		受診勧奨者	1,008人	54.5%								
		医療機関受診率	956人	51.1%								
		医療機関非受診率	52人	2.8%								

2) 医療費の経年比較

(資料 48) 総医療費

項目	総医療費					
	全体		入院		入院外	
	費用額	増減	費用額	増減	費用額	増減
H24年度	19億5,977万円		8億1,134万円		11億4,842万円	
H25年度	20億7,753万円	1億1,776万円	9億1,411万円	277万円	11億6,342万円	1,500万円
H26年度	20億3,634万円	▲ 4,119万円	8億2,675万円	▲ 8,736万円	12億0,958万円	4,616万円
H27年度						
H28年度						
H29年度						

(資料 49) 1人当たり医療費

	項目	1人当たり医療費			伸び率		
		全体	入院	入院外	全体	入院	入院外
H 2 4 年 度	みやこ町	27,830円	11,530円	16,300円			
	同規模	22,510円	9,290円	13,220円			
	県	23,700円	10,970円	12,730円			
	国	21,550円	8,830円	12,720円			
H 2 5 年 度	みやこ町	29,360円	12,930円	16,430円	5.5%	12.1%	0.8%
	同規模	23,590円	9,670円	13,920円	4.8%	4.1%	5.3%
	県	24,610円	11,270円	13,340円	3.8%	2.7%	4.8%
	国	22,780円	9,230円	13,550円	5.7%	4.5%	6.5%
H 2 6 年 度	みやこ町	29,150円	11,840円	17,310円	-0.7%	-8.4%	5.4%
	同規模	24,190円	9,890円	14,300円	2.5%	2.3%	2.7%
	県	24,980円	11,340円	13,640円	1.5%	0.6%	2.2%
	国	23,290円	9,380円	13,910円	2.2%	1.6%	2.7%
H 2 7 年 度	みやこ町						
	同規模						
	県						
	国						
H 2 8 年 度	みやこ町						
	同規模						
	県						
	国						
H 2 9 年 度	みやこ町						
	同規模						
	県						
	国						

※KDBの1人当たり医療費は、月平均額での表示となる

3) 疾病の発生状況の経年変化

(資料 50) 疾病の発生状況（中長期的な目標疾患）

疾病の発生状況(中長期的な目標疾患)

KDB厚労省様式 医療費分析(1)細小分類

疾患	虚血性心疾患							
	患者数 (様式3-5)	増減数	伸び率	新規患者数		入院医療費		
				狭心症	心筋梗塞	狭心症	心筋梗塞	計
平成25年	372人			15人	0人	32,078,350円	8,950,280円	41,028,630円
平成26年	392人	20	5.4%	20人	0人	36,819,950円	5,079,380円	41,899,330円
平成27年	384人	-8	-2.0%					
平成28年								
平成29年								

毎年5月診療分(KDB7月作成) (新規患者数、入院医療費は年度累計)

疾患	脳血管疾患							
	患者数 (様式3-6)	増減数	伸び率	新規患者数		入院医療費		
				脳出血	脳梗塞	脳出血	脳梗塞	計
平成25年	283人			2人	20人	16,812,760円	31,847,580円	48,660,340円
平成26年	312人	29	10.2%	0人	14人	16,617,380円	29,261,510円	45,878,890円
平成27年	284人	-28	-9.0%					
平成28年								
平成29年								

毎年5月診療分(KDB7月作成) (新規患者数、入院医療費は年度累計)

疾患	糖尿病性腎症				人工透析者数			
	患者数 (様式3-2)	増減数	伸び率	新規患者数	国保		うち 糖尿病性腎症	透析者数
					透析者数	うち 糖尿病性腎症		
平成25年	38人			3人	13人		4人	
平成26年	31人	-7	-18%	1人	16人		7人	
平成27年	31人	0	0%		18人		7人	
平成28年								
平成29年								

毎年5月診療分(KDB7月作成) (新規患者数、入院医療費は年度累計)

(資料 51) 疾病の発生状況（短期的な目標疾患）

KDB「厚労省様式」「医療費分析(1)細小分類)3-2、3-3、3-4

疾患	糖尿病				高血圧				脂質異常症			
	患者数	増減	増減率	新規患者数(千人当たり) みやこ町 同規模	患者数	増減	増減率	新規患者数(千人当たり) みやこ町 同規模	患者数	増減	増減率	新規患者数(千人当たり) みやこ町 同規模
平成25年	681人			16.124 14.486	1536人			15.211 14.358	1074人			9.127 12.538
平成26年	700人	19	2.8%	14.001 14.232	1638人	102	6.6%	14.001 14.535	1180人	106	9.9%	13.703 12.465
平成27年	706人	6	0.9%	13.761 14.637	1597人	-41	-2.5%	19.878 14.344	1214人	34	2.9%	13.456 12.567
平成28年												
平成29年												

毎年5月分診療分(KDB7月作成)

4) 特定健診結果の経年変化

(資料 52) 有所見割合の経年変化

KDB 厚生労働省様式健診有所見者状況(様式6-2~7)														
性別	BMI		腰囲		中性脂肪		GPT		HDL-C		空腹時血糖		HbA1c	
	25以上	85以上	150以上	31以上	40未満	100以上	5.6以上	7.0以上	130以上	85以上	120以上	130以上	120以上	13以上
合計	209人	39.7%	362人	53.2%	167人	24.5%	154人	22.6%	77人	11.3%	215人	31.6%	346人	30.8%
H24 40-64	76人	36.9%	121人	58.7%	65人	31.6%	75人	36.4%	24人	11.7%	60人	29.1%	87人	42.2%
65-74	133人	28.0%	241人	50.7%	102人	21.5%	79人	16.6%	53人	11.2%	155人	32.6%	259人	54.5%
合計	202人	29.3%	354人	51.4%	167人	24.2%	142人	20.6%	68人	9.6%	241人	35.0%	288人	41.8%
H25 40-64	67人	31.6%	106人	50.0%	67人	31.6%	70人	33.0%	22人	10.4%	52人	24.5%	91人	44.1%
65-74	135人	28.3%	248人	52.0%	100人	21.0%	72人	15.1%	44人	9.2%	189人	39.6%	223人	46.8%
合計	216人	27.9%	367人	47.5%	208人	26.9%	168人	21.7%	69人	8.9%	298人	38.6%	400人	51.7%
H26 40-64	58人	30.4%	87人	44.8%	69人	35.6%	63人	32.5%	16人	8.2%	61人	31.4%	80人	41.2%
65-74	157人	27.1%	280人	48.4%	139人	24.0%	105人	18.1%	53人	9.2%	237人	40.9%	320人	55.3%
合計	216人	27.9%	367人	47.5%	208人	26.9%	168人	21.7%	69人	8.9%	298人	38.6%	400人	51.7%
H27 40-64														
65-74														
合計														
H28 40-64														
65-74														
合計														
H29 40-64														
65-74														

*H24 HbA1cは5.2以上

性別	BMI		腰囲		中性脂肪		GPT		HDL-C		空腹時血糖		HbA1c	
	25以上	85以上	150以上	31以上	40未満	100以上	5.6以上	7.0以上	130以上	85以上	120以上	130以上	120以上	13以上
合計	242人	24.2%	268人	26.6%	157人	15.7%	94人	9.4%	20人	2.0%	212人	21.2%	519人	5.5%
H24 65-74	65人	17.9%	68人	18.7%	54人	14.9%	44人	12.1%	3人	0.8%	70人	19.3%	160人	0.4%
合計	222人	22.9%	265人	27.3%	168人	16.2%	50人	7.9%	17人	2.7%	142人	22.3%	399人	0.6%
H25 65-74	161人	17.1%	168人	19.1%	64人	18.0%	38人	10.1%	7人	2.0%	60人	16.9%	110人	0.3%
合計	243人	22.8%	227人	21.1%	186人	17.3%	106人	9.9%	21人	2.0%	122人	19.8%	272人	0.4%
H26 65-74	62人	16.3%	53人	15.6%	62人	18.3%	35人	10.3%	5人	1.5%	68人	20.1%	133人	0.5%
合計	211人	11.0%	174人	23.6%	124人	16.8%	71人	9.6%	16人	2.2%	153人	20.8%	376人	0.5%
H27 65-74														
合計														
H28 65-74														
合計														
H29 65-74														

*H24 HbA1cは5.2以上

(資料 53) 未治療者数の変化

HbA1c7.0%以上の割合

	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
割合	3.9%	3.6%	4.5%	2.7%	3.5%			
未治療者数(初)	27人	23人	31人	16人	18人			
未治療者数(終)	3人	4人	4人	5人	7人			
後期移行、転出等	2人	2人	3人	0人	0人			

血圧Ⅲ度以上の割合

	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
割合	0.8%	0.5%	0.6%	0.8%	0.5%			
未治療者数(初)	9人	5人	9人	8人	8人			
未治療者数(終)	3人	1人	3人	4人	2人			

LDLコレステロール180mg/dl以上の割合

	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
割合	4.5%	3.1%	3.9%	5.5%	4.3%			
未治療者数(初)	64人	42人	61人	82人	71人			
未治療者数(終)	33人	23人	53人	60人	56人			
後期移行、転出等	6人	2人	3人	0人	2人			

(資料 54) メタボリックシンドローム該当者・予備群の経年変化

性別	健診受診者	腹囲のみ		予備群						該当者						KDB 厚生労働省様式メタボリックシンドローム該当者予備群(様式 6-8)							
		人数	割合	人数	割合	高血糖		高血圧		脂質異常症		人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	3項目全て			
						人数	割合	人数	割合	人数	割合												
H24	合計	681人	33.8%	56人	8.2%	142人	20.9%	7人	1.0%	104人	15.3%	31人	4.6%	164人	24.1%	32人	4.7%	9人	1.3%	83人	12.2%	40人	5.9%
	40-64	206人	22.8%	20人	9.7%	50人	24.3%	2人	1.0%	33人	16.0%	15人	7.3%	51人	24.8%	5人	2.4%	3人	1.5%	28人	13.6%	15人	7.3%
	65-74	475人	42.8%	36人	7.6%	92人	19.4%	5人	1.1%	71人	14.9%	16人	3.4%	113人	23.8%	27人	5.7%	6人	1.3%	55人	11.6%	25人	5.3%
H25	合計	689人	34.6%	52人	7.5%	137人	19.9%	5人	0.7%	101人	14.7%	31人	4.5%	165人	23.9%	29人	4.2%	7人	1.0%	87人	12.6%	42人	6.1%
	40-64	212人	25.3%	22人	10.4%	39人	18.4%	0人	0.0%	21人	9.9%	18人	8.5%	45人	21.2%	7人	3.3%	0人	0.0%	31人	14.6%	7人	3.3%
	65-74	477人	41.4%	30人	6.3%	98人	20.5%	5人	1.0%	80人	16.8%	13人	2.7%	120人	25.2%	22人	4.6%	7人	1.5%	56人	11.7%	35人	7.3%
H26	合計	773人	38.9%	42人	5.4%	134人	17.3%	13人	1.7%	86人	11.1%	35人	4.5%	191人	24.7%	39人	5.0%	8人	1.0%	94人	12.2%	50人	6.6%
	40-64	194人	25.1%	16人	8.2%	30人	15.5%	1人	0.5%	17人	8.8%	12人	6.2%	41人	21.1%	6人	3.1%	2人	1.0%	25人	12.9%	8人	4.1%
	65-74	579人	47.8%	26人	4.5%	104人	18.0%	12人	2.1%	69人	11.9%	23人	4.0%	150人	25.9%	33人	5.7%	6人	1.0%	69人	11.9%	42人	7.3%
H27	合計																						
	40-64																						
	65-74																						
H28	合計																						
	40-64																						
	65-74																						
H29	合計																						
	40-64																						
	65-74																						

性別	健診受診者	腹囲のみ		予備群						該当者						KDB 厚生労働省様式メタボリックシンドローム該当者予備群(様式 6-8)							
		人数	割合	人数	割合	高血糖		高血圧		脂質異常症		人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	3項目全て			
						人数	割合	人数	割合	人数	割合												
H24	合計	999人	43.4%	37人	3.7%	104人	10.4%	6人	0.6%	80人	8.0%	18人	1.8%	125人	12.5%	19人	1.9%	5人	0.5%	81人	8.1%	20人	2.0%
	40-64	363人	36.4%	15人	4.1%	20人	5.5%	1人	0.3%	16人	4.4%	3人	0.8%	33人	9.1%	6人	1.7%	3人	0.8%	20人	5.5%	4人	1.1%
	65-74	636人	48.8%	22人	3.5%	84人	13.2%	5人	0.8%	64人	10.1%	15人	2.4%	92人	14.5%	13人	2.0%	2人	0.3%	61人	9.6%	16人	2.5%
H25	合計	971人	43.0%	34人	3.5%	113人	11.6%	3人	0.3%	90人	9.3%	20人	2.1%	118人	12.2%	16人	1.6%	4人	0.4%	71人	7.3%	27人	2.8%
	40-64	356人	38.8%	21人	5.9%	24人	6.7%	1人	0.3%	16人	4.5%	7人	2.0%	23人	6.5%	2人	0.6%	2人	0.6%	14人	3.9%	5人	1.4%
	65-74	615人	45.8%	13人	2.1%	89人	14.5%	2人	0.3%	74人	12.0%	13人	2.1%	95人	15.4%	14人	2.3%	2人	0.3%	57人	9.3%	22人	3.6%
H26	合計	1076人	47.8%	31人	2.9%	74人	6.9%	0人	0.0%	60人	5.6%	14人	1.3%	122人	11.3%	12人	1.1%	2人	0.2%	80人	7.4%	28人	2.6%
	40-64	339人	40.4%	14人	4.1%	16人	4.7%	0人	0.0%	11人	3.2%	5人	1.5%	23人	6.8%	2人	0.6%	1人	0.3%	14人	4.1%	6人	1.8%
	65-74	737人	52.2%	17人	2.3%	58人	7.9%	0人	0.0%	49人	6.6%	9人	1.2%	99人	13.4%	10人	1.4%	1人	0.1%	66人	9.0%	22人	3.0%
H27	合計																						
	40-64																						
	65-74																						
H28	合計																						
	40-64																						
	65-74																						
H29	合計																						
	40-64																						
	65-74																						

(資料 55) 特定健診質問票調査の経年変化

項目	服薬	喫煙	食事				20歳時体重から10kg体重増加	運動	睡眠不足	飲酒				
			週3回以上朝食を抜く	週3回以上夕食後間食	週3回以上就寝前夕食	食べる速度が速い				毎日	時々			
H24年度	21.5%	12.1%	7.2%	13.0%	12.9%	27.0%	35.2%	54.3%	50.8%	25.4%	24.9%	22.6%		
H25年度	20.9%	12.0%	7.0%	12.0%	14.2%	23.6%	35.4%	58.7%	51.0%	25.0%	26.4%	21.7%		
H26年度	23.0%	11.4%	7.0%	13.1%	13.6%	20.5%	35.2%	60.0%	49.4%	21.9%	25.1%	21.1%		
H27年度														
H28年度														
H29年度														

5) 特定健診受診率・特定保健指導実施率

(資料 56) 特定健診受診率・特定保健指導実施率

項目	特定健診			特定保健指導			法定報告
	対象者数	受診者数	受診率	対象者数	終了者数	実施率	
H24年度	4,260人	1,680人	39.4%	221人	168人	76.0%	
H25年度	4,202人	1,660人	39.5%	219人	188人	85.8%	
H26年度	4,175人	1,849人	44.3%	191人	167人	87.4%	
H27年度							
H28年度							
H29年度							

7. 保健事業実施計画(データヘルス計画)の見直し

今後の受診率や医療の動向等は、KDBに収載されたデータを分析し、計画に掲げた目的・目標の達成状況や医療費の変動、保健事業の取り組み等を評価し、平成29年度に見直す。

8. 計画の公表・周知

策定した計画は、町の広報紙やホームページに掲載し、公表・周知を行う。

9. 個人情報の保護

個人情報の取り扱いは、みやこ町個人情報保護条例(平成18年3月20日みやこ町条例第11号)によるものとする。

10. その他計画策定に当たっての留意事項

データ分析に基づくみやこ町の特性を踏まえた計画を策定するため、国保連合会が行うデータヘルスに関する研修に、事業運営にかかわる担当者(国保、保健、介護、生涯学習等)が積極的に参加し、事業推進に向けて協議する場を設ける。

第2章

1. 保健事業の実施

この計画は、国保被保険者全てが対象であり、国保被保険者の健康の保持増進を図り、医療費適正化及び健康寿命の延伸を目指すものである。その目的を達成するためにも、現在実施している保健事業がみやこ町の健康課題の解決に向けたものであるか常に検討し、ライフサイクルに応じた戦略的な対策を展開する必要がある。

そこで、データヘルス計画の短期目標である「高血圧の改善」「脂質異常症の減少」「糖尿病有病者の増加の抑制」「メタボリックシンドロームの減少」に共通する健康課題に対して、今後実施すべきことを整理した。

既存の保健事業で改善、拡充して実施するものと、今後新たに取り組むべき保健事業に整理し、目標達成のために取り組むべき保健事業の概要を「目的」「目標」「対象者」「保健事業内容」「実施方法」「実施者」「実施期間」についてまとめた。(資料 57)

2. 医療機関との連携

必要に応じて、かかりつけ医や医療機関等の連携を図る。

(1) 特定健診結果から、医療機関の受診が必要と判断された場合

みやこ町では、平成 25 年度から京都医師会の協力の下、特定健診結果が各疾患の治療ガイドライン受診勧奨判定値以上の者に対しては、本人に連絡票を渡し受診を促している。医療機関受診後は、かかりつけ医等から報告書を返信してもらい、その後の保健指導に役立てている。今後も医師会の協力を得ながら、生活習慣病予防のため連携を図る。

(2) 健診中断者の場合

健診中断者のうち、Ⅲ度高血圧（血圧 180/110 mm Hg 以上）、高血糖（HbA1c 7.0%以上）の者については、訪問などで健康実態の把握を行い、必要に応じて特定健診受診、医療機関受診を勧める。

(3) 医師会との連携

町の現状や課題を医師会と共有しながら課題解決に取り組む。

3. 保健事業の評価

資料 57 の評価指標、目標に沿って、P D C A サイクルに沿った効果的かつ効率的な保健事業を実施し、K D B や健診結果等を用いて各事業評価を行う。

4. 事業実施体系

改善目標	主要施策	具体的な施策	主要事業
中長期目標 ・虚血性心疾患死亡率の減少 ・糖尿病性腎症新規透析患者数の減少 ・脳血管疾患死亡率の減少	生活習慣病と重症化予見防、早期発見 特定健診の推進	特定健診受診率・継続受診率の向上、未受診者対策	①⑪
短期目標 ・脂質異常症の減少 ・糖尿病有病者の増加の抑制 ・高血圧の改善 ・メタボリックシンドロームの減少	生活習慣の改善の推進 保健指導の推進	特定保健指導率の向上 高血压や糖尿病等の予防に関する正しい知識や情報の提供 重症化予防対策(高血圧・糖尿病・脂質異常・メタボリックシンドローム) 治療中断者への取り組みの推進	② ②⑪ ② ②
	食生活	バランスのとれた食事の普及啓発 食生活と生活習慣病の知識や情報の提供 適正飲酒の普及啓発	③⑥⑪ ②③⑪ ②⑪
	運動	運動及び日常生活内での活動に関する普及啓発 運動の実践、定着の支援	④⑥⑪ ⑯～⑰
	休養	良質な睡眠をとるための普及啓発 ストレス解消法の普及	⑪
	禁煙	禁煙支援	②⑨
ライフステージに応じた健康の推進	子どもの健康	子どもの生活習慣形成(食生活・生活リズム等)のための支援	⑩⑫
	青壮年期の健康	働く世代の健康づくりの推進 COPD(慢性閉塞性肺疾患)予防の普及啓発	①⑤⑪ ⑪
	高齢者の健康	地域活動などの社会活動・生きがいづくりの推進 認知症について正しい知識の普及啓発 低栄養予防、筋力保持の普及啓発	⑦⑬～⑮⑰ ⑯ ⑥⑧⑯ ④⑥
がん予防	がん対策の推進	がん検診の受診率向上の推進 精密検査の受診勧奨、早期治療の促進	⑤

